

令和6年度 事業計画

令和6年度の日本経済は、国際情勢の緊迫化や能登半島地震の影響等マイナス要因はあるものの、ゆるやかな回復が続いているとの見方が一般的です。さらに、賃上げの動きがより力強いものとなれば、物価と賃金の好循環が生まれ、日銀のマイナス金利解除など金融政策転換にもつながる大きな節目となると思われます。

日本経済が力強い成長力を取り戻すうえで、大事な一年となりそうです。

当センターの運営状況は、事業の根幹をなす受託事業（請負・委任）では、件数、契約金額ともに数年来の下降傾向が続いています。また、令和5年度はこれまで順調だった派遣事業が前年度比でマイナスとなったことから、配分金及び事務費率を引上げたにもかかわらず、全体の契約金額は前年度を下回ることが予測されています。

会員数は、会員紹介による新規入会者などにより大きな減少とはなっておらず、特に女性会員数は徐々にではありますが増加していることから、女性が希望する就業先開拓が喫緊の課題となっています。

今年度の事業計画としましては、引き続き「第2次中期計画」で掲げた、1会員数の拡大、2就業機会の拡大、3事業運営、体制の強化、4安全・適正就業の徹底、5地域貢献の5項目について鋭意取り組んで参りますが、その中でも特に「会員数の拡大」と「就業機会の拡大」を最優先課題として積極的に拡大活動を展開していきます。

令和6年度の基本方針としましては、以下の8項目を柱とし、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、公益法人としての責務を果たしていくとともに、地域に根差した事業運営に努めて参ります。

《 基 本 方 針 》

- 1 新規会員の加入促進
- 2 請負、委任、派遣事業の就業開拓
- 3 安全・適正就業の徹底
- 4 普及啓発活動の推進
- 5 技能・技術の習得と後継者育成
- 6 健全な財政運営と事務の効率化
- 7 組織体制の充実
- 8 新規施策の周知・普及拡大

実 施 計 画

1 新規会員の加入促進

- (1) 機関紙、広報紙等の種々の広報媒体による積極的な P R活動の実施
- (2) 役職員を先頭に、会員による新規会員の加入促進
- (3) 定例、臨時及び隨時入会説明会の開催、Web 入会の普及拡大
- (4) 女性新規会員の加入促進
- (5) 市内企業を中心とした団体賛助会員の拡大

2 請負、委任、派遣事業の就業開拓

- (1) 役員、会員による積極的な就業機会の開拓
- (2) 会員の希望職種を活かした新規就業機会の拡大
- (3) 女性会員の就業先の確保
- (4) 市内各種団体と連携した新規就業先の開拓
- (5) 冬期における就業先の開拓

3 安全・適正就業の徹底

- (1) 安全委員会による安全パトロールの強化
- (2) 各職群班長による安全指導の徹底と会員の安全意識の向上推進
- (3) 救命救急講習会の定期開催
- (4) 適正な就業形態での就業推進

4 普及啓発活動の推進

- (1) 「シルバー阿賀野」及び「うるめ」の定期発行
- (2) 市報「広報あがの」等広報媒体での情報掲載
- (3) 「シルバーの日」設定によるボランティア活動の実施
- (4) 事務局だよりの随时発行による会員への積極的な情報提供
- (5) ホームページのタイムリーな更新による情報公開と事業内容 P R

5 技能・技術の習得と後継者育成

- (1) 技能・技術の向上と後継者育成を目的とした各種講習会の実施
- (2) ベテラン会員による後継者育成の強化

6 健全な財政運営と事務の効率化

- (1) 第2次中期計画の実践
- (2) デジタル化推進による事務の効率化・省力化
- (3) 事業内容の点検による効率化の検討・実施

7 組織体制の充実

- (1) 地域班長会議の適宜開催
- (2) 職群班会議の適宜開催

- (3) 各種委員会の適宜開催
- (4) 地区別懇談会の適宜開催
- (5) 各組織の強化による就業拡大

8 新規施策の周知・普及拡大

新たに開始した施策について、市民・会員に周知を図り普及拡大につなげる。

- (1) シニアパートナー制度による入会予備軍の確保
- (2) ゴールド会員制度による退会者抑制
- (3) スマイルポイント制度による新規会員、新規就業先の拡大及び組織の活性化